第１５巻　第４号
発行日　令和元年８月31日

長崎県立長崎北高等学校

長崎北高ＮＥＷＳ　７・８月号

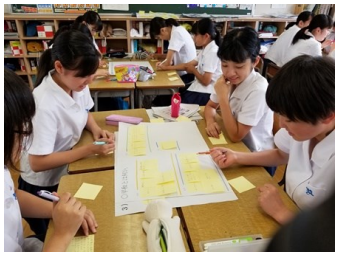
北高祭(体育祭･文化祭)のお知らせ　：
体育祭を9月1日(日)に、文化祭を9月8日(日)に開催します。
北高生の生き生きとした両道顕揚の姿を、是非ご覧ください。

目次:

1P ･北高の児等へ
2P ･学習合宿･学習会
･香港修学旅行団来校
3P ･平和学習
･保育実習
･第1回校内大会
･教育相談･人権講演会
4P ･大会結果報告
･生徒会役員交代

最近の北高Picture

１学年　保育実習



平和学習　討論会

高校野球　開会式

北高の児等へ　「心を磨く」

教頭　長池　一徳

北高生の７・８月は、夏季休業期間といっても学習と部活動にひたすら打ち込む日々ではなかったでしょうか。部活動では、全国・九州大会等で好成績をおさめる部がある一方で、１・２年生の新チーム作りに打ち込む部もありました。また、１・３年生は学習合宿、２年生は夏季学習会で長時間の自学に挑み、先生方に数多く質問する光景を目にしました。私は、どちらもより良き成果をあげるために、心身、特に心を磨く修練の場のように感じられ、この夏の努力が秋の実りにつながるよう期待しているところです。

さて、先日、高校野球の応援前に野球部員が球場入口周辺のゴミ拾いをしているとして話題になっていました。これも心を磨く行動の一つなのかもしれません。私はこの話を知った時に、以前勤めていた高校の女子生徒のことを思い出しました。

その生徒が３年生だった１月、センター試験の会場での出来事です。

彼女は試験を終えて、他の同級生たちと一緒に帰りの貸切バスの到着を待っていました。すると彼女は同級生たちに呼びかけて、近くの公衆トイレの掃除を始めたのです。少し離れたところにいた私に別の引率の先生が、「生徒たちが大変です。」と呼びにきたので、彼女等の担任だった私は、何か騒ぎでも起こしたのではないかと心配して現場へ直行したのでした。すると、その場では彼女たちが真剣に協力しながらせっせとトイレを磨いているではありませんか。驚いた私は思わず「何をしているんだ」と叫んでしまいましたが、彼女は「汚かったから掃除していました」の返答。聞けば、剣道部であった彼女は、遠征や合宿時に使用したトイレを掃除する習慣から、自然にそのような行為に及んだのでした。因みにその彼女は、１ヶ月後の２次試験の時も受験後、トイレ掃除を行い、合格してその大学へ進学したのでした。

私たちは一生懸命に何かに打ち込んでいる時、視野が狭くなり周りが見えなくなりがちです。学習合宿でひたすら自学に励むことができるのは、ホテルのスタッフの方々の周到な準備や配慮があってのこと。部活動に集中できるのも施設や環境が整っているからこそだと思います。ということは、毎日の学校や家庭での生活も、周りの誰かの支えがあってのことであるともいえます。

７月の終了式と８月の授業開始式の時の大掃除の時、階段の汚れを雑巾で丁寧に拭き取っている生徒を見かけました。自分たちが使っている校舎を磨くことが、実は自分の“心を磨く”機会になっていっていると私は信じています。

TO BE WELL BALANCED
～両道顕揚～　誇りをもち、自信をもつ

学習合宿を終えて

第３学年主任　　白石　洋一郎

今年の学習合宿は２日から７日までは宿泊、８日は学校での自学会という形で実施しました。昨年度のこの時期に見学してきた第１志望の大学に何としてでも合格したいという、強い意志を持ち、真剣に取り組む姿がたくさん見られました。閉講式での代表生徒の「受験は始まったばかり、みんなで最後まで頑張ろう」という言葉が印象的でした。

校内学習会

第２学年主任　　立山　秀昭

８月４日（日）～８日（木）、校内において学習会をおこないました。１年生と３年生はそれぞれ校外での学習合宿がおこなわれていて、２年生もオープンキャンパスへの積極的な参加を促していたため、多い日には１００名以上が不在で、静か過ぎるほどの校内でした。朝から夕方16:00近くまで、各教室での自学と講座が行われ、必要に応じて先生方への質問もできる体制を整えての学習会でした。開始と終了のチャイムも鳴らさず、ほとんど生徒自身が時計を見て行動するかたちをとりましたが、生徒同士で声を掛け合って、ほとんどこちらの指導を必要とせず取り組んでいました。学習内容の充実には個人差があったと思いますが、全体的にはよく頑張っていました。

新入試制度に変わることとなり、受験までのスケジュールが早まっています。２学期も各自が進路を意識して学習に取り組み、学校外のさまざまなことにもチャレンジしてほしいと思います。

学習合宿を終えて

第１学年主任　　藤原　雅光

８月４日（日）から８月８日（木）の日程で、島原市のホテル南風楼において学習合宿を行いました。ホテル南風楼は４月の宿泊研修で利用していたこともあり、落ち着いた雰囲気で合宿に臨むことができました。

開講式では１年４組の佐々木空さんが決意表明をし、事前に立てた学習計画に沿って４泊５日の合宿がスタートしました。最初はやや集中力に欠ける生徒もいましたが、次第に集中力が増し、１２０分も短いと感じるようになったようです。また、疑問点を積極的に質問する生徒も多く見られました。最終日の開講式では、１年１組の村谷つじりさんが「今回学んだことを日々の生活の中で生かしていきたい」と挨拶をし、学習合宿を締めくくりました。

合計２４６０分（４１時間）の学習をやり遂げたことは、生徒にとっても大きな自信となったようです。この経験を今後の生活の中で生かすとともに、さらなる成長を期待しています。

荃灣官立中學（香港）来校

第２学年　主任　立山　秀昭

７月９日（火）、教育旅行（修学旅行）の一環で、香港から30名（13歳～17歳）の生徒が来校し、２年１組と交流しました。開会行事では両国とも緊張した様子でしたが、その後、自己紹介をする中で和やかな雰囲気になってきました。

続いて行った「両国の文化を知ろう」では、お互い持ち寄ったグッズや楽器、教科書などを使って　文化の違いに触れ、各グループが盛り上がり驚きの連続のようでした。あっという間に２時間が過ぎ、記念撮影やメールアドレスの交換などを行い、名残惜しそうに見送る姿が印象的でした。

To be Well Balanced
～両道顕揚～　高い理想をかかげる

平和学習

研修･図書部　松下　哲磨

8月９日（金）、平和学習を行いました。
今年は、各クラスで班を作り、まず全ての班で「平和とは何か」を考え、討論会を行いました。次に、「今の日本は平和か」「被爆体験や原爆の悲惨さを伝え続けるためにはどのようにしたらよいか」など班ごとに異なるテーマで再度討論をして、さらに考えを深めました。最後にそれぞれの班でどのような意見が出たか発表し、皆で意見を共有しました。初めての試みに、戸惑う様子もありましたが、たくさんの意見を出し、積極的に討論を行うことができました。また、校長先生からのメッセージを読み、被爆者の方々がどのような思いでこれまで私たちに原爆のつらい記憶を伝えてくれたのかを振り返る機会にもなりました。

保育実習

家庭科　平田　愛子

１年生家庭科の授業の一環として、小江原保育園、第二ひかり幼稚園において保育実習を行いました。実習では、園児たちのダンスで歓迎を受けたあと、各班が手づくりの遊具をそれぞれアピールしました。それを見た園児は思い思いにお気に入りの遊具のところに駆け寄っていました。

第１回校内大会で熱戦

生徒会指導部　森山　裕之

７月17日（水）･18日（木）に今年度第１回の校内大会を行いました。特に３年生は高校生活最後の大会とあって、夏の日差しの中で熱戦が繰り広げられました。結果は以下の通りです。

バレーボール男子	１位	２－７	２位	３－２Ａ	３位	２－５Ａ
バレーボール女子	１位	３－３	２位	３－６Ａ	３位	１－６
ソフトボール男子	１位	２－６	２位	２－２	３位	３－３
ドッジボール女子	１位	３－３	２位	２－１	３位	３－１

教育相談・人権講演会

研修・図書部　松下　哲磨

７月２日（火）、人権学習・教育相談講演会を開催し、中西総合法律事務所の佐田英二弁護士に『いじめという人権侵害をしないために』と題してお話をしていただきました。
佐田先生は、いじめの定義を確認した後、「いじめられるとどのような気持ちになるでしょうか」と生徒に考えさせ、いじめの恐ろしいところは、いじめている側にそのつもりがなくても最悪の結果を招いてしまうところにあり、いじめはどんなときも絶対に許されないと訴えられました。さらに、いじめの４層構造　①加害者　②被害者　③観衆　④傍観者　について話され、いじめをなくすために傍観者が力を持っているのだからここが変われば、いじめはなくなり良い方向へ向かうと話されました。

To be Well Balanced
～両道顕揚～ 歴史を創る使命観に生きる

～部活動大会等の結果報告～

【射撃部】
○全日本ライフル射撃競技選手権大会
ﾋﾞｰﾑﾗｲﾌﾙ男子　５位　毎田晴彦
ﾋﾞｰﾑﾋﾟｽﾄﾙ男子　５位　斧口紘也
ﾋﾞｰﾑﾋﾟｽﾄﾙ女子　６位　山戸志帆
ﾋﾞｰﾑﾗｲﾌﾙ男女　優勝　毎田晴彦・高山真輝（活水）
ﾋﾞｰﾑﾋﾟｽﾄﾙ男女　２位　斧口紘也・山戸志帆

○第57回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
ﾋﾞｰﾑ･ﾗｲﾌﾙ少年男子立射40発競技団体　第4位
10mエア・ライフル少年男子立射40発競技団体　第6位

【バレーボール男子】
○長崎地区高等学校男女バレーボール１年生大会　優勝

【オーケストラ部】
○第64回長崎県吹奏楽コンクール　金賞

○第43回全国高等学校総合文化祭　器楽・管弦楽部門　文化連盟賞

【競技かるた部】
○小倉百人一首競技かるた第４１回全国高等学校選手権大会
Ｄ級　優勝　吉田　早織

【放送部】
○第66回ＮＨＫ杯全国高校放送コンテスト
朗読部門　優良賞（全国ﾍﾞｽﾄ10、４位）　二里　理央奈
創作ﾗｼﾞｵﾄﾞﾗﾏ部門　制作奨励賞（全国ﾍﾞｽﾄ20）「お隣さんにモノ申す！」

○第43回全国高等学校総合文化祭
朗読部門　文化連盟賞　二里　理央奈
オーディオピクチャー部門　文化連盟賞　「千羽鶴～未来へ～」

【第３学年】
○第３９回高校生英語弁論大会九州地区代表選考会
最優秀賞　渡辺　花ノ香
奨励賞　香月　彩子

○2019年度 全国国際教育研究協議会 高校生英語弁論大会
国際交流基金理事長賞　渡辺　花ノ香

９月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	日	体育祭	16	月	敬老の日
2	月	振替休日	17	火	後期係選出･集合
3	火		18	水	
4	水		19	木	考査時間割発表
5	木		20	金	
6	金	文化祭設営	21	土	
7	土		22	日	
8	日	文化祭 第2回オープンスクール	23	月	秋分の日
9	月	振替休日	24	火	青志塾講演会
10	火	県内就職講演会③	25	水	月の授業
11	水		26	木	↑ 中間考査①② 学年末考査③
12	木		27	金	↑
13	金		28	土	
14	土	進研マーク③	29	日	
15	日	進研マーク③	30	月	中間考査①② 学年末考査③

生徒会役員交代

７月１９日（金）に第５５代生徒会役員の退任式、および第５６代生徒会役員の任命式を行いました。旧生徒会長挨拶では、西俊紀さんがパワーポイントを使って一年間の生徒会活動の総括を行いました。また新生徒会長の藤井明さんは、今後の展望、目指す北高の姿を宣言しました。

長崎県立長崎北高等学校
長崎市小江原1-1-1
電話　095 (844)5116
Fax　095 (844)5119

ホームページもご覧ください。
http://www.news.ed.jp/kita-h/